

風の子

ホームページ <http://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/ogu/>



スタートは順調

園長 小島 武志

教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、すすんで行動する子
- 思いやりのある子

18名の新入園児を迎え、51名でスタートした尾久幼稚園、早くも1ヶ月が経とうとしています。この間、たんぽぽ組さんは園生活に慣れるためにいろいろなことに頑張る毎日です。まず、登園したら、先生と一緒に身支度をし、その後、友達の近くに行って、粘土やお絵描き、おままごと、線路をつなげて汽車遊びなど思い思いの遊びをはじめます。友達との距離も少しずつ近くなり、一緒に遊ぶ姿が増え、笑顔が見られる毎日です。また、年長組にたんぽぽ組の世話係として、手をつないで一緒に園内探検をしてもらい、少しずつですが、自分たちの生活の場にもなれました。

年中組のうさぎ組は、新しい担任や新しい生活の場にも直ぐに馴れ、午後の自由遊びでは戸外に出て鬼ごっこや砂遊び、サッカーをしながら友達と遊んでいる姿が見られます。1年間でこんなにも遅くなるのかと驚きました。

年長組としての自覚が少しずつですが芽生え始めたきたそら組は、19日に初の遠足あらかわ遊園へ行ってきました。熊野前駅前に集合し、道路を渡り都電に乗車。車内では事前に説明された通りに静かに外を見ながら過ごし、あらかわ遊園へ。普段遊んでいる狭い園と比べ、広いあらかわ遊園で遊べるせいか、みんな目を輝かせ、わくわく感が全身からあふれ出ていました。しかし、お友達と手をつなぎ2列で乱れることなく歩いていました。日頃の先生方の保育・指導の表れだと思います。ふれあい広場ではモルモットやうさぎにエサをあげたり、モルモットを膝に乗せて背中をなでながら「かわいいね」と動物とふれあうひと時があったり、みんなで豆汽車に乗ったりとちょっとしたレジャー気分を味わいました。

尾久幼稚園、スタートは順調です。園では、これから様々な季節の行事や園行事、活動に取り組んでまいります。どの活動も子供たちの心の成長にしっかりと繋げ、一人一人の「その子らしさを」引き出し、伸ばせられるよう進めてまいります。

5月のねらい

《3歳たんぽぽ組》

- ・簡単な身の回りのことを自分でやってみようとする。
- ・教師や友達と好きな遊びをしたり、戸外で体を動かしたりすることを楽しむ。

《4歳うさぎ組》

- ・教師や気の合う友達と関わる中で、自分の思いを表しながら遊んだり生活したりする。
- ・自然に触れたり、戸外でのびのびと遊ぶ心地良さを感じたりする。

《5歳そら組》

- ・自分のやりたい遊びをしたり、自分の思いを出しながら友達と一緒に遊んだりすることを楽しむ。
- ・身近な自然に興味をもって関わり、親しみをもつ。

初夏の陽射しの中で遊ぶ 風の子たち！

<年少・たんぽぽ組>

入園して1ヶ月が経ち、子供たちも少しずつ幼稚園にも慣れてきて保育室や園庭で好きな遊びを見つけて楽しそうに遊ぶ姿が見られるようになりました。保育室では、電車やブロック、粘土、ままごとを楽しんでいます。粘土では、「見て！パンだよ。」「これ、へびに見えるよ。」と出来上がったものを嬉しそうに見せてくれます。園庭での遊びも大好きな子供たち。砂遊びが人気で、シャベルで穴を掘ったり、カップに砂を入れておいしいごちそうをいっぱい料理したりしています。

5月も一人一人が幼稚園を「楽しい！」と思えるように、好きな遊びの中で教師と一緒に遊び、気持ちを受け止めて共感していきます。

<年中・うさぎ組>

ピンク色のバッチを楽しみに登園した始業式。保育室やバッチなどが変わったことで進級したことを感じ、喜んでる姿がたくさん見られました。戸惑ったりする様子もなく、新しい環境にすぐに慣れ、教師や友達と一緒に過ごすことを楽しんでいます。新しい友達に優しくやり方などを教えてあげている姿も見られます。

こいのぼり製作では、二色の絵の具を使ってこいのぼりの鱗を描きました。子どもたちがそれぞれどんな柄にするか考えて描いたので、一人ひとり違う素敵な模様のこいのぼりが出来上がりました。また遊びの時間でも製作が盛んで、サンドイッチやポテトを作った子どもがいると「どうやって作るの？」と聞きあって製作の輪が出来ていました。

5月も、自分の思いを出しながら友達と一緒に遊ぶことを楽しめるように、教師も関わりながら、友達への伝え方を知らせたり楽しさや発見に共感していきます。

<年長・そら組>

いよいよ憧れていたそら組になれると、楽しみにしながら登園した始業式。担任から水色の名札を付けてもらおうと、嬉しそうに見たり友達と見せ合ったりしていました。入園式で新しいたんぽぽ組のお友達を迎えると、「お支度の仕方を教えてあげなくちゃ。」「幼稚園の中を案内してあげよう。」と、たんぽぽ組にしてあげたいことがどんどん出てきて、翌日から、朝の支度の手伝いが始まりました。タオル掛けの場所を一緒に探してあげたり、「こうやって掛けるんだよ。」とロッカーの使い方を教えてあげたり、泣いている子に寄り添ってあげたり、優しいお兄さん、お姉さんの姿がたくさん見られました。前のそら組から引き継いだ係活動にも、一生懸命に取り組んでいます。

また、グループの友達とこいのぼりを作りました。どの色の絵の具を使うか相談し、大きな障子紙いっぱい筆を使って思い切り模様を描き、目も自分たちで作って貼りました。友達と協力して完成したこいのぼりを見て、嬉しそうにしていた子供たちでした。

5月も、自分の思いを相手に伝えながら、友達と一緒に遊んだり活動に取り組んだりすることを楽しめるよう援助していきます。

《お願い》

- ◎ 幼稚園の前の道は車の通りが激しいので、登降園時の安全には充分気をつけてください。お子様が飛び出す様子が見られますので、必ず保護者と一緒に園門を出るようにし、門の開閉・ボタン押しは必ず大人が行ってください。
- ◎ 自転車で登降園される場合、お子様はヘルメットを着用してください。
- ◎ 園庭に駐輪するときは、園児が安全に遊べるようにご配慮ください。
- ◎ 雨天時の傘差し運転は道路交通法違反になります。保護者の方もレインコートを使用してください。
- ◎ 髪の毛の長いお子様は、結わくなどして遊びや活動の支障にならないようにしましょう。視力にも影響しますので前髪の長さにも気をつけましょう。